



2009～2010 年度

Lions Clubs International District 336 — B

第 4 回 キャビネット会 議

議 事 録



336-B地区

アクティビティ・スローガン

変 革 ・ 成 長 へ の 始 動

地 区 ガバナー・キーワード

会 員 増 強 ・ 環 境 保 全
青 少 年 健 全 育 成

日時／2010年 3月 13日（土） 場所／ホテルセントパレス倉吉

ライオンズクラブ国際協会336-B地区
〔キャビネット事務局〕

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所 6F
TEL(086)232-7722 FAX(086)232-1155
<http://www.lc336b.org>
E-mail:info@lc336b.org

第4回キャビネット会議 議事録

開催日時:2010年3月13日 13:00~16:00

開催場所:ホテルセントパレス 倉吉

《司会 キャビネット副会計 清水 直樹》

1. 開会宣言:地区ガバナー 中本 博泰
2. 国旗に敬礼・国家斉唱
3. 『ライオンズ・ヒム』(1番のみ斉唱) 出席者全員
4. 『ライオンズの誓い』唱和:キャビネット副幹事 山本 孝夫
5. 出席者紹介

6. 元国際理事 挨拶:元国際理事・地区特別顧問 名越 勉

今年度第4回のキャビネット会議に、遠い所、またチベットの様な所までお出で頂きまして、有難うございます。久し振りに雪を見て来られたと思いますが、名残り雪でございます。

今日の会議は、地区年次大会に提出される議案が中心になろうかと思えます。先程の名誉顧問会議において、地区年次大会のあり方・登録料・大会費その他について、1時間ほど活発な議論をして参りました。今日は、この後そのような議題になろうかと思えますが、「地区年次大会をいかに有意義にするか」また、「出席し易くするのか」、そういった点を皆さんでお考え頂くことになろうかと思えます。本日のキャビネット会議が有意義でありますようお祈りしております。

7. 地区ガバナー挨拶:地区ガバナー 中本 博泰

第4回キャビネット会議を迎えることが出来ました。これも皆さんの心温まるご声援の賜物だと、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、地区年次大会については、登録人数 1,300 人予定のところ、80 名~100 名ほどオーバーしております。懸念していましたゴルフについても、120 名打ち切りということで満員でございます。前夜祭も 140 名ほどの登録を頂きました。前日の宿泊も倉吉で一番大きなホテルが既に満室でございまして、近くのホテルにご案内申し上げるというような盛況を極めております。非常にありがたいと思っております。

また、本年度の新しい企画であります温泉も、非常に希望者が多く 811 名ということで、三朝温泉

に入りきれないのではないかと嬉しい悲鳴を上げさせて頂いております。

本当に有難うございます。

本日、第4回キャビネット会議を迎えるに当たって、実は頭の痛い思いをしておりまして、本日の会議では、地区年次大会代議員会に提案する事項を決めます。次年度の一井第一副地区ガバナーの意気込みもあり、それを拍手承認で通してあげたいとの思いから、前もってかなりの方にご相談を申し上げましたが、皆さん反対でございまして、この会議がどのような形で進んでいくかということで、非常に懸念しております。

この会が始まる前にマール委員会、名誉顧問会、それぞれの会でも活発な、真剣な討議がなされました。物事の本質をしっかりと見極めて、決して値上げではないということ、再度皆様でご確認頂いて、会議に臨んで頂きたいと思っております。第一副地区ガバナーの一井さんから、しっかりとその辺りをご説明して頂きたいと思っておりますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

それから、もう一点は、各リジョン・ゾーンの編成・再編成の雰囲気・同調が高まっております。会員の人数が少ないため「何回も役員をしなければいけない」その中で、なお且つ、「地区役員のRC・ZCを輩出しなければいけない」そういったジレンマに陥っておられるクラブが多くございます。そこで、組織・機構そのものをどのような形で直していくかということ、キャビネットに今求められておりますけれど、そうではなく、その案はゾーンで論議をして頂く、そしてまた、全体で論議をしながら、ここのゾーンはどういう形が最適なのかということ、これから一年間かけて、しっかりと検討していくということ、本日までご提案頂くと思っております。その点も併せて、また、地区年次大会のあり方も含め討議して頂き、非常に時間がかかるかとは思いますが、活発な論議を期待申し上げます。有難うございました。

8. 議 事:

議長: 地区ガバナー 中本 博泰
議事録作成人: キャビネット副幹事 石賀 伸行
議事録署名人: キャビネット副幹事 山本 孝夫

※議長:地区ガバナー 中本 博泰

本日の議案は3つに分かれます。1つ目が地区年次大会提出議案でございます。

2つ目が、次期地区ガバナー候補者提出議案でございます。3つ目が、各クラブからの提出議案でございます。以上の3つに分かれております。協議させていただきまして、案件が通らない場合には、地区年次大会の代議員会には上程出来ませんので、その旨をしっかりとご承知おき頂きますようお願い申し上げます。

たくさんございますので、取り急いで議事を進めさせて頂きます。

I:地区ガバナー提出議案:地区ガバナー 中本 博泰

「議案-1」次期地区ガバナー選出について

承認

2010～2011 年度地区ガバナーとして届け出のあった一井 淳治(岡山後楽ライオンズクラブ所属)に対し、国際会則付則第 9 条第 6 項(a)、および、第 56 回地区年次大会議事規則 11-1 により選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい旨の提案があり、全員一致で承認された。

「議案-2」次期第一副地区ガバナーについて

承認

2010～2011 年度第一副地区ガバナーとして届け出のあった金岡 誠(高梁ライオンズクラブ所属)に対し、国際会則付則第 9 条第 6 項(b)、および、第 56 回地区年次大会議事規則 11-2 により選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい旨の提案があり、全員一致で承認された。

「議案-3」次期第二副地区ガバナーについて

承認

2010～2011 年度第二副地区ガバナーとして届け出のあった渡部雅文(倉敷西ライオンズクラブ所属)に対し、国際会則付則第 9 条第 6 項(b)、および、第 56 回地区年次大会議事規則 11-3 により選挙を行ない、その結果の報告を受け確認したい旨の提案があり、全員一致で承認された。

「議案-4」2008～2009 年度地区一般会計収支報告

および第 55 回地区年次大会収支報告の承認を求めることについて

承認

第 4 回キャビネット会議議案録 33 ページ～43 ページ参照

第 3 回キャビネット会議において承認済みであるため、このまま地区年次大会へ上程する旨の提案があり、全員一致で承認された。

「議案-5」2009～2010 年度 上期地区一般会計収支報告の承認を求めることについて

承認

「議案-4」と同じく第 3 回キャビネット会議において承認済みのため

このまま上程する旨の提案があり、全員一致で承認された。

「議案-6」地区緊急援助資金 次年度での補填について

承認

キャビネット幹事代行 相沢 雄二より、地区緊急援助資金は、同資金規定により積立基準額 1,000 万円と定められており、2010 年 2 月 28 日現在 17,669,520 円の残高があり、基準額を上回っているため、次年度は補填しない旨の説明。

この通り、地区年次大会代議員会へ上程する旨の提案があり、全員一致で承認された。

Ⅱ：次期地区ガバナー候補者提出議案：第一副地区ガバナー 一井 淳治

「議案-1」2010～2011 年度地区アクティビティ・スローガン、 地区ガバナー・キーワード、ガバナー基本プログラムについて

承認

議長の中本ガバナーから指示がございましたので、私から提案をさせていただきます。

第 4 回キャビネット会議議案録 13 ページの「議案-1」でございます。

2010 年～2011 年地区アクティビティ・スローガンですが、「奉仕こそ原点」とさせていただきます。

地区ガバナー・キーワードでございますけれども、これは、前・森岡ガバナーの時から継続をし、中本ガバナーも踏襲しておられますが、私もそのまま引き継がせて頂きまして、現在最も大切な「会員増強」「環境保全」「青少年健全育成」、これらを中心に一生懸命頑張ってお参りたいと思っておりますので、これをガバナー・キーワードとさせていただきます。

次に、ガバナーとしての私の考えでございますが、ライオンズクラブは、皆様方ご承知の通り、世界最高の NGO に各付けされている団体でありまして、ユネスコやユニセフより高い評価を得ております。「視力ファーストⅡでは私共一生懸命頑張ってお参りました。

その結果、世界で 200 億円以上の寄付を集め、白内障手術により 730 万人もの視力を回復し、3000 万人の失明予防をし、300 の病院・診療所の建設拡張などを行なってお参りました。私達はライオンズクラブに入会するだけで、世界中の 130 万人の仲間と一緒に誇りある奉仕活動に参加をしている訳であります。地域において、一人では出来ない奉仕活動をクラブを通して行なっており、奉仕を通して新しい友情が育ち、自分たちの生活も楽しく充実したものになっております。「ライオンズクラブは、一般の奉仕団体とは違うんだ」と、私共は信念を持って、自信を持って、ライオンズクラブと共に前進をしたい。そして、その先頭に立って私も努力をして参りたいと思っております。

今、一番重要なことは、「会員増強」であると思っております。かつては 6,453 人いたメンバーが、ぼやぼやしておりますと 3,000 人を割りそうでございます。そして、会員を確保するためにも、地域での奉仕活動を強化する事が非常に重要と考えております。

また、ライオンズクラブが発展するためには、会員同士の信頼と寛容の精神が大切であり、ガバナーがもっともっと、地区の縦の系列からの色々な情報の発信し、リーダーシップを発揮していかなければと考えております。

そういう中で、非常に不束ではあります。皆様方と一緒にライオンズクラブを変えてみたいと、また、奉仕活動を通して自分達の未来を豊かにしていく覚悟で、一生懸命に頑張ってお参りたいと思っておりますので、私が、ガバナーになりましたら、信頼してついてきて下さいませようお願い致しますと存じます。

地区ガバナー・キーワードの関係でございますが、「会員増強」についてはこれまで、各クラブに

において非常に頑張っておりますが、大事なことでありますので、今一度頑張り直したいと思っております。

「環境保全」につきましては、これはもう大切なことは十分承知しております。今 EM 液を学校のプールに投入する事が浸透しつつありますので、更なる強化をしていかなければと思っております。献血につきましても、徐々に努力の火がついております。さらに前進をしていかなければと思っております。

「青少年健全育成」につきましては、ライオンズクエスト、特に中嶋委員長以下各委員の皆さんのご努力を賜りまして、前進をしております。国際平和ポスターコンテストにつきましても同様でございます。また、薬物乱用防止も非常に大切な課題となっております。

YE 事業も熟練者でなければ分からない苦労が多いのでありますが、ライオンズクラブの活動の中で大切なことになっております。長い歴史をもつ重要な課題でありますから、頑張っていかなければと思っております。

災害緊急援助につきましても 336-B 地区において色々と議論がなされております。何としても、必ず前進をさせていかなければと思っております。

以上、長々とたくさんやらなければいけないと申し上げましたが、すべて、中本ガバナーの時に手をつけられて相当に前進しつつあるものでございます。私は、中本ガバナーの後を受けて、これをさらに前向きに発展させて頂きたいというだけのことでありますので、ご協力を宜しくお願いいたしますと存じます。

「議案-2」2010～2011 年度地区会費・地区大会費の決定について

承認

336-B 地区の会費であります。今年と同額の 850 円とさせて頂きたい。

地区大会費を 200 円増額し、300 円にさせて頂き、合計 1,150 円の負担となります。

この地区大会費 200 円増額であります。地区年次大会のあり方を基本的に考え直してみようという思いでございます。

地区大会のあり方につきましては、今日の「議案-6」にも出ております。昨年もこの第 4 回キャビネット会議において、同じような問題提起がなされておりますし、日頃からこの問題については議論されている訳であります。基本的に言いますと、私は、現在は一部の大会参加者が 8,000 円の登録料を提供して、これによって大会を運営しているという流れを、全員参加に寄って大会を盛り上げていこう！という考え方に変えていかなければと思っております。

地区大会は申し上げる迄もなく、ライオンズクラブにとっては大切な事業であります。

この地区大会に初めて若い人が参加して、「ライオンズクラブは素晴らしいことをやっているんだ」という自信を持って頂き、内容も新しく変えていかなければと思っております。そのためには、財政的な基本もありますので、参加者のみの登録料 8,000 円ではなく、毎月 300 円を頂き、全会員の力でこの大切な年次大会を支え、発展させていこうという考え方に切り替えていきたいとの思いです。

そして、現在、登録料 8,000 円と毎月 100 円の地区大会費年間 1,200 円これが一人当たりの負担となっております。今後は、地区大会費が 300 円ありますから、年間 3,600 円になりますが、

登録料 8,000 円を 2,000 円に下げようと、そうしますと、大会参加者の一人当たりの負担が非常に少なくなります。今、新人の会員に 8,000 円の負担をして頂くのは、少し酷ではないかと。2,000 円の負担であれば各クラブの会長さんも、「是非、大会に参加して勉強して来いよ」と自信を持って言えるのではないのでしょうか。

以上のように、年次大会の基本を変えていこうという事で提案させて頂きました。

詳細につきましては、議案録に書いてありますのでお読み頂ければと思います。

「議案-3」2010～2011 年度第 57 回地区年次大会について

承認

第 56 回地区年次大会は、2011 年 4 月 10 日(日)桃太郎アリーナ(岡山市いずみ町)において開催し、ホストクラブは、1R の 1・2・3・4Z20 クラブとする提案があり、全員一致で承認された。

「議案-4」家族会員プログラムによる配偶者会員の会費減免について

承認

提案事項については、議案録に記載の通り。

※会則・会員委員長： 別所 清平

この提案の内容については、第 2 回キャビネット会議で決議されているため、内容には変更無い。ただ、「大会登録料は、配偶者会員も同額とする」との記載については、私は関与していないものである。

大会登録料は、地区大会で決定するのではなく、地区大会の実行委員会が決めることだとの認識をもっている。※印の記載は、削除した方が良いのではないかと。

また、実際の大会登録料が決定してからの問題であろうかと思う。

※議長：地区ガバナー 中本 博泰

「議案-1」に対して質疑を求める。

※元地区ガバナー・地区名誉顧問：尾崎 明雄

地区ガバナー提出議案 1・2・3 の国際会則付則第 3 条第 9 項の条文は、第 9 条第 6 項の誤りである。

※地区ガバナー： 中本 博泰

代議員会提出の議案には、訂正させて頂く。

「議案-3」についての質疑を求めると、意見なく全員一致で承認された。

「議案-2」についての質疑を求めると、

※8R-2Z-ZC:佐藤 徹

3月8日に、副地区ガバナー一井先生から熱意の籠ったFAXを頂き、また、会費値上げの事前承認という文章を頂き、私の役目上、提案書が各クラブに配布されていますが、各クラブから意見を頂いてはいません。しかし、並々ならぬお考えでこうなされたのだという強い意志を感じ、種RCも地区として同意を得る努力をしましたが、時間もありませんでした。

2Zの担当として、キャビネットの考えを各クラブにお伝えするという事で、この文面をそのまま文章にして、4クラブに案内させて頂きました。

会長会・諮問委員会等で普段から会費の値上げには承認できないとの意見で、その理由については、会員の負担増となり、今、クラブの現状は、会員の方がアクティビティに出席されておられたらいいのですが、特に、地区大会には殆んどの人が出席していないのが現状です。

今回の提案では、300円の固定費が出席されない方にも負担になります。この点が問題であります。なるほど、登録料が8,000円から2,000円、私も結構なことだと思っておりましたが、8R-2Zとしては、各クラブの会長より意見を述べて来い！と言われておりますので、役目上、心苦しいのですが、この提案には承認出来ません。

ゾーンに帰ってから、4クラブの会長にお集まり頂いて、キャビネットの現状も少しはお考え頂きたいという話をし、こういった問題をゾーンで考えることがありませんので、ひとつの機会にしたいとも思っております。

※1R-YE 委員:山本 岩男

この提案は、普段から(毎月)集めておけば、大会には多くの会員が参加していただけるのではないかと内容かと思いますが、会員の皆さんが、何を地区大会に求めているかということではないかと思えます。

地区大会に来て、ガバナーが新しくなりました。次年度は、こんな熱意でやっていきましょう、ということが聞きたいだけなのでしょうか？

弁当を食べて、「ハイ、ご苦労さまでした」といって8,000円を払って帰ることに疑問に思っ、皆さんが参加されないのが現状ではないかと。参加して本当に良かったと思えば、8,000円が10,000円になろうが高くない。内容だと思います。

せつかく、地区大会でたくさんの方が集まる訳ですから、今回、予定されていると思いますが、懇親会で他のクラブ人と十分に接することが出来るのであれば、8,000円は高いとは思わない。参加しない会員からすれば、何で行かないのに会費ばかり負担しなければいけないのか、といった考えから、反対意見が出るのではないかと。皆さんで考えて頂けたらと思います。宜しくお願いします。

※3R-YE 委員:豊福 康子

私は、毎年参加していますが、よく耳にする言葉は、「行ったって何もならへん、

昔は、お弁当を皆で食べて懇親が出来た、今は、弁当を持って帰るだけやから意味がない。」と、行かない人からも年間 3,600 円になります。行く人は 8,000 円でも 10,000 円でも行きます。全員から取るのは、簡単に考えたら取り組み易いと思いますが、よく考えたら、大会の内容を良くして 8,000 円が 10,000 円でも行く人はいきます。この案だと、人員の予定が立ちにくいのではないかと懸念します。もう一度良く考えて頂いて、魅力ある大会にしていくことが大切だと思います。

※5R-環境保全委員:大森 健作

この問題は、会員個人のモラル・レベルの問題でありまして、一井先生の考えは革新的であり、私は賛成であります。

※7R1Z-ZC:表 進

ゾーンの意見ではなく、私個人の見解ですが、年次大会の登録料 8,000 円はかなり抵抗がありますし、新しい若い会員に進める場合は、安いほうが良い。

毎月の負担もありますが、年次大会は参加者のための大会ではなく、地区全体の大会ですから、毎月少しずつ払うのは賛成ですし、表面上、登録料が安くなるのは、参加を募る場合、募りやすいし、また、参加しない人も負担するというよりも、参加しなくてもメンバーである限りは、全員の大会ですので、応分の負担はあってしかるべきであり、参加される人の登録料が安くなるのは良い事であると思います。

※8R-1Z-ZC:安江 禎晃

年次大会は、会員全員のものであり、全員で大会を開催するのが本命であります。

従って、私のクラブは、毎年全員登録にしております。

全員が参加する、しないに関わらず、これに関わるという事ではないでしょうか。そうすれば、今回提案された主旨が、活かされていくのではないのでしょうか。

参加した場合は、少しでも安くなるというのは良いことです。従って、全体的に経費が削減されていくと私は思っております。ですが、大会は充実した大会でなければなりません。本題を忘れてはならない、ということをし添えておきます。

※3R-青少年健全育成委員:山下 和夫

私は、300 円という地区大会費は良いのではないかと感じております。

※1R-3Z-ZC:岡崎 公平

次期一井地区ガバナーのリジョンになりますので、336-B 地区が一体になって大会をやるのだという決意で、やる以上は、僅かではありますが、それなりの負担をして頂くことがあっても、一体になることが重要であります。一歩前に足を踏み出すことも必要でないかと思えます。

※2R-RC:浜崎 真一

マール委員会でも当然にこの問題が出た訳ですが、年次大会の会費を 200 円上げる、下げるの問題ではないと思います。

毎年、誰も受け手のないガバナーという役を、受けられる人に皆で後押しをしてあげるといことが重要であります。そうでなければ、いずれガバナーを受ける人は、いなくなってしまう。ガバナーとなる人を助けてあげるのが、私達の任務ではないかと思っておりますので、私は賛成です。

※元協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問：上原 進

賛成か反対かということになると賛成であります。

浜崎さんを RC に選んで本当に良かったと思っております。

絶対的な金額をいったら下がる訳ですから、今、この問題があまり加熱するようでしたら、地区年次大会を「やめるか、するか」ということから論議をしたら、と実は思っております。実際にやる方は本当に大変です。先輩として言うならば、先程、浜崎さんが言われた通り、やる人の苦労も理解してあげて欲しいと思います。

ガバナーになりたくてなった人はいない訳でありますから、気持ち良く協力してあげることが、仲間意識ではないかと思っております。

※議長：地区ガバナー：中本 博泰

ここで、皆様の賛成を頂かないと代議員会の案件には提案できません。否決されますと、残念ながらこの案件は没収ということになります。

これが単年度で終わってしまったら、何にもならない訳です。

従って、金岡第二副地区ガバナー 金岡さんのご意見をお聴きしたいと思います。

※第二副地区ガバナー：金岡 誠

次期一井地区ガバナーから私のところにもお話がありまして、私がガバナーを受けたらどうなるかということを考えました。

私が受けて、また元に戻るとか、大きく方向が違ってくるか、そういうことになっては、絶対あってはなりません。継続性が何よりも重要である事を第一に考えて、項目ごとに精査させて頂きましたが、一井先生の案以外には考えられませんでした。従って、私は、一井第一副地区ガバナーの提案に賛成です。

※議長：地区ガバナー：中本 博泰

多くのご意見を頂きましたが、最後に元国際理事 名越さんのご意見を伺いたいと思っておりますので、よろしく願います。

※元国際理事・地区特別顧問：名越 勉

もう、結論は出ていると思っておりました。

私の私見としては、会員の皆さんが賛成されるかどうか、実は危惧しておりました。今日の発言で、賛成が多いのに安心しました。さすが、地区役員に選出される方だけのことはあると思いました。クラブ、ゾーンに帰られ、代議員の人に説明をしてご理解を得て頂ければ、地区大会代議員会において、満場一致で賛成になると思います。

※議長:地区ガバナー:中本 博泰

それでは採決をとりますが、雰囲気ではこの場では賛成でしたが、クラブに帰られたら反対だったという事が、以前には、ままあったそうでごさいます、代議員会の席で決してそのような事にならないようお願いします。

ここで、表明したことが真実だという事で、採決をさせていただきます。

「議案-2」地区大会費を100円から300円に値上げする事に、賛成の方は挙手をお願いします。

賛成の方が圧倒的多数ですので、承認頂きました。

～小 憩～～～～～(14:20～14:30)

Ⅲ:クラブからの提出議案

※議長:地区ガバナー:中本 博泰

それでは会議を再開します。

クラブからの提出議案になります。5R-1Z 倉敷真備 LC 提案者 田村壮一さんの代理で 5R1Z-ZC 小野 綜時さん お願いします。

「議案-1」 1 リジョンに 2 ゾーンの体制は維持しつつ、ZC は 1 名のみにし、

1Z、2Z 合同会議を統括する

※5R-1Z:倉敷真備 LC 小野 綜時

本年度 ZC を受けさせて頂いており、クラブの中で、いろんな経験をさせて頂きました。その経験の中で、先程の地区年次大会のこともクラブ内では出ておりますが、5R の中には、2Z あって、336-B 地区のリジョンの中で一番会員数の少ないリジョンとなっております。その中で、早島 LC は、今年 2 名会員が亡くなり、現実 4 名でやっております。4 名の中で会長・幹事の奥さんが、家族会員として入会されていますので、結果、6 名でやっております。

表敬訪問でクラブに行きましたが、非常に少人数でやっておられるクラブが、本当に一生懸命活動されている姿を見ると、非常に楽しいというか、我々も見習わなければと思います。5 リジョンには、そういうクラブがあと 1 クラブあります。

2Z でも、「倉敷ほほえみクラブ」という十数名のクラブがあります。

昨年度も、佐藤 ZC が提出されましたが、メンバー構成でいきますと、ZC が 3 年に一回、RC は 6 年に一回のローテーションになり、選出を巡り混乱をきたすことが予想され、RC を一名、ZC を一名体制にして頂きたく提案します。

※4R3Z-ZC:河本 陸雄

「提案事項」4リジョン内の組織変更について

キャビネット会議への提案をさせて頂きましたが、この問題に関しては2年ないし3年ぐらい前に、キャビネットの方へ通してあると言うような話を聞いておりました。再度、正式に提案をさせて頂きました。

4R内を見渡したところ、最近の経済情勢と言うのか、ライオンズクラブを取り囲む環境が、非常にスピードの速いもので、それに付いていけないクラブと、順当に付いてきたクラブとの差が、格段についてきたと思います。それは取りも直さず、会員数に表れてきています。今回、これを出した基は、次年度のキャビネット役員の提供を願いたいと言うことに対して、受けられないというクラブが多々ありました。最終的には、それを強く要望されるのであれば解散しかない、というところまで追い詰めたのですが、それが本来のライオンズの目的ではないということで、我々4Rからのお願いという格好で、今、1Z,2Z,3Zとあるゾーンを何とか丸く収まるような方法で編成し直すよう考えられないか。私共に任せて頂きたいと思い、提案させて頂きました。

ZCが1Z,2Z,3Zとありますけれど、毎月2回ZC会議を行ないました。当然、RCも出席頂きましたが、一生懸命リジョンのことに對してやりますと、最終的にここに突き当たる訳です。これはもう、我々の力ではどうにもならない、キャビネットで何とか方法を考えてもらうか、再度キャビネットに提案するかということになろうかと思いました。今ここで、4Rの中で駄目になる単一クラブが、少なくとも2クラブないし3クラブある訳です。組織を変更する事で、何とかこのクラブを救えないかという事です。

最終的な目的は、ライオンズに入って良かった、ライオンズに入ったことで持つ誇りというもの、会員一人一人が持ち、勉強会もやってもらわないといけない。

最終はそこだという風に私は思っています。その事を皆さんで討議して頂き、回答を頂けたらと思います。有難うございました。

※会則・会員委員長:別所 清平

会則・会員委員長という立場で、見解を述べさせて頂きたいと思います。

まず、最初の5R1Zの田村さんが、1R内に2Zの体制は維持できない。ZCを1名にし、1Z・2Z合同会議を統括するという案件でございました。基本的にR、Zの改廃は、ガバナーの専権事項です。ですから、これはガバナーとご相談頂くという事が、まず大事だろうと。この場に出す前に、ガバナーと相談なさって、ガバナーがしょうがないと言え、もうそれ迄の事だろうと思います。

具体的には、ZCの推薦が、リジョンからなされない限り、ガバナーからの任命は不可能となります。推薦がなかったら、この案件に関しての根本的な対策を講じる前の《暫定的な処置》として、ガバナーは、リジョンの意見を容認せざるを得ないと思います。これについては、再度ガバナーと直接お話し頂いて、それから、なお且つ、そのR全体の意見の総意をもって、お話頂くということが必要かと、そういう風に思います。

それから、4Rの組織の変更について、これも同じです。

ゾーンの改編・内容変更に関しては、ガバナーの専権事項でありますので、リジョン内の総意で変更案が提示されれば、抜本的な対策を講じる前是として、暫定的にガバナーが、容認せざるを得ないでしょう。

小野さんからありました、昨今の会員の減少によって、クラブ運営や役員・委員の選出が難しくな

る一方であり、リジョンの再編成やゾーンの再編成をお願いしたいと。

これも、何回も申し上げましたが、ガバナーの専権事項であります、非常に難しい難問であります。

リジョンによっての利益が、お互いやっばり違っています。これを一律に、一遍にやってしまうというのは、非常に難しい事があります。例えば、1R は、4つのゾーンがあります。500 人以上おります。5R は、2 つのゾーンで、240 名足らず、半分です。これを一緒に、じゃあ半分個ずつしようと言って、足して二で割ってしまうと言う事が、ガバナーの専権事項だからと言って出来るのか、おそらく出来ないだろうと思います。ですから、これもしばらく様子を見る。様子を見ると言う事は、そういう事を一生懸命言って頂く事が一番面倒臭くても、何回も何回もガバナーに突っかかって行くと言う事が、いわゆる、変革を促す為に必要なことではないかなあとと思います。

元々、ゾーンというものは、Z 内に 4 つから 8 つのクラブがあって成り立ちます。ところが、4 つ以下のゾーンが出てきています。これでは、完全な原理・原則から外れています。これを誰が容認するでしょうか。

ガバナーが暫定的に、容認せざるを得ないと言わざるを得ない。駄目だと言ってしまったら、これはやめてしまわざるを得なくなる。そうはいかないでしょう。

ガバナーが、その権限で、抜本的な解決を図るまでは、ちょっと待ってくれと、それで行こうじゃないかという事が必要かと思えます。その事の為の私の提案として、各リジョンにおける編成・改変の総意を、この 3 月中にでもまとめて頂いて、直接ガバナーに申請なさること、こういうふうにしたいたと。してくれじゃなくて、したいんだという申請をなさるべきだと。そして、その申請があった時点で、ガバナーは、次期の体制問題もありますから、申請の内容は、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー等と相談なさせて、今度の代議員会の総会で報告すればいいのです。決議を求める必要はありません。ゾーンを 2 つにしようが 3 つにしようがガバナーの権限です。

それから、今、会員がどんどん減っているために問題なのは、1R でなぜ一人の ZC でやりたいか。もし、その 5R の方で、二つのゾーンを一つにしてしまった方が、清々するんじゃないかと言う事であれば、1R1Z 体制と言うものを、ガバナーは認めるべきだと思います。あくまでも、暫定的な処置として、Z が 336-B 地区全体で、10 から 12~13 に減ってくると、今度はリジョンが要らなくなります。その時点で初めて、リジョン・チェアパーソンの廃止論が現実のものとなっていく。この事をひとつお考え頂いて、現場の一番小さなところから、どんどん、こうしたいとガバナーにおっしゃって頂きたい。

現状では1ゾーンの中に平均で 4.5 クラブしか存在していません。1Z は、4 クラブから 8 クラブまで原理・原則入れる事が出来ます。そしたら、限度いっぱい 8 クラブにしたら、どれほどゾーンがスッキリするか。なぜ 4 クラブに重点が置かれたか。それは、とりあえず 4 にしておけば、またいくらでも増えるぞと言う発想です。

ところが、それから増えなくなった。ですから、これからは一番広い 8 のところに、ゾーンのクラブ数を合わせていく、そういう風に考えた方が組織しては、スッキリしていくのではないかと考えております。

委員会を開いて結論を出した訳ではありませんが、一応、この 1 年間、会則と言う事を勉強させて頂きましたので、私の見解を申し述べさせて頂きました。

有難うございました。

※議長:地区ガバナー:中本 博泰

6R-2Z 新見ライオンズクラブの大西 孝治さん提出議案ですが、代理で 2Z-ZC
太田 健一さん お願いします。

※6R2Z-ZC:太田 健一

「議案-2」地区年次大会の日程全体を午後に変更する

「議案-3」地区年次大会の規模を縮小する

6R-2Z の太田です。この一年間、キャビネット会議に出席しましたが、初めての出番でございます。新見の大田さんに感謝致します。

提出議案につきまして、議案録の 18 ページの提案理由を読ませて頂きます。

議案録の通り説明があり。

私もライオンズに入会して 20 年になりますが、年次大会当日、朝早いということで今回は宿泊して、翌朝8時からの会議に出席することになっております。

これが午後の開始だったら、朝出発してゆっくり来ればいいと。

なるほど、この件に関しては、大西さんに同感でございます。

次に議案 4 地区年次大会の規模を縮小する提案につきましても、議案録 18 ページの提案理由を読ませていただきます。

議事録の通り説明あり。

私としては、今回、中本ガバナーが大懇親会をして下さるのを、楽しみに出席します。それから会費用の件も第一副地区ガバナーが、当事者負担よりも皆で参加して、会費も皆で納めて、当事者は安く行けるという事に大賛成です。

これについて、新見の林田 RC からも何か補足があればお願いします。

※6R-RC:林田 昌吾

6R の林田です。私の所属するクラブからの提案でして、今、太田 ZC に説明をして頂きました。新見からは、前年も同じような議案が、多分提出されていると思いますが、新見が非常に辺鄙なところでございますから、参加するのに時間がかかるという事、会場によっては、逆に岡山から鳥取、また、鳥取から岡山と言うのも非常に時間がかかる訳で、この「議案-2」の午後にとするのは、非常に良い方法でないかと思っております。「議案-3」につきましても、先程の会議の件、また、大会の内容等いろいろ議論が出ております。これを踏まえて、ご検討をお願いしたいと思っております。

※議長：地区ガバナー：中本 博泰

「議案-2」についての議論で、次年度に担当される一井さんのご意見を伺います。

※第一副地区ガバナー：一井 淳治

皆様方の意見を十分に論議・検討しまして、一番良い案を作っていきたいと思っております。ただ、現実的には、ある人はこう言い、またある人はこう言い、全員一致にはならないのです。非常に悩んでいるところです。しかし、アンケートも採っています。アンケートの結果を見ますと、「議案-2」と同じような見解も出ております。

そして、更に、前夜祭をその日にもっていき、徹底的に一日でやってしまおう、そしてそこに講演会を入れたりして・・・との提案も出ております。

奇想天外な事を今後、考えていくようになるかもしれませんし、皆様のご意見を十分に聞いて、一番良い案を検討していきたい、作っていきたいと思っておりますので、今後ともご意見やご要望を出して頂くようお願い申し上げます。

※議長 地区ガバナー：中本 博泰

「議案-3」についての論議で、地区特別顧問の名越さんをお願いします。

※元国際理事・地区特別顧問：名越 勉

地区年次大会の議論は、20 数年前から繰り返し出ています。

しかし、縮小して代議員だけでやろうと言う事には、どうしてもなりませんので、多分、割り当てで無理をお願いしている訳でしょうか。割り当てられたからと言ってプレッシャーを感じられる事はないので、それを達成しなければアワードがこないとか、そういうことはございません。自由に考えて頂ければよいと思うのですが、キャビネットとしては、何とか出してもらいたい一心で、そう言わないとまた、疲れてしまうだろうと言う危惧もあって、その辺の立場も分かってあげて頂きたいと思っております。

そして、地区大会でやるべき事は、次期ガバナー・副地区ガバナーの選出とか、議案を確立する、これに尽きる訳ですが、やはり楽しみもなければいけない。ですから、参加された方は、前夜祭にしる、年次大会当日にしる、これじゃしょうがない、もう二度と来ないと言う人もいますが、ほとんどの方は、それなりに楽しまれているんじゃないかと、私の周辺ではそんな感じがしております。

やはり、何が有意義なのかと言う事で、いろいろな経験をしておりますが、講演会、特に、市民に公開した講演会がかなり好評だったと言う話も聞いております。

ただ、講演料がいくらかは、かなり高額のものかも知れません。要するに、ガバナーの考え方かと思っておりますので、そこは皆さんもガバナー、あるいはキャビネット三役にお任せすると言う事で、今年はどうかなあ、私も実は今年の年次大会について、少し聞きました。内容はお楽しみにと言う事で、敢えて言いませんけれども、その考え方で面白いのかなあと、やはり、日本海をフィールドにしている山陰でありますので、そういう事もあるのかなあと思っております。

※議長：地区ガバナー：中本 博泰

中島元ガバナー、ご意見をお願いします。

※元ガバナー・地区名誉顧問：中島 順三

今、名誉顧問の名越さんがおっしゃたように、ガバナーと幹事・会計の三役の英知を結集され、そして、リジョンの皆さんのご理解を頂いて、まずは、英知を結集される事じゃないかと思えます。私の時でお酒の出る御餐会が終わったんですね。私の後からは、お弁当になってしまいました。最後まで居て頂くにはどうしたらいいかと言う事ではないかと思えます。

今日、名誉顧問会議でもお話がありましたが、新会員に極力年次大会へ出席してもらいたいと、中本ガバナーは話されておりましたが、私の時は、新会員の方に全員参加してくれと言う事をお願いしまして、全員壇上に上がって頂き、粗品を進呈させて頂きました。非常にその粗品が良かったと言う事で、後でお礼の電話を頂きました。新会員に来て頂くには、やはり印象に残るものを考えてあげたいかがでしょうか。

※議長：地区ガバナー：中本 博泰

ありがとうございました。

第4回キャビネット会議提案ならびに報告事項に移ります。

IV：第4回キャビネット会議提案・報告事項

◆地区ガバナー中本 博泰

①3R-3Z 勝央ライオンズクラブの解散について

承認

②岡山グリーンライオネスクラブの解散についての報告

※1R-3Z・ZC：岡崎 公平

岡山グリーンライオンズクラブでは、1988年、グリーンライオンズクラブ5周年の記念事業として、ライオネスクラブを立ち上げました。このネスクラブでは、1989年2月から連続22回に及ぶ教育講演会を開催してきました。

残念ながら、親クラブの人数が少なくなり、ライオネスクラブを解散して、親クラブの方へ合流するとの決議が出ました。グリーンライオンズクラブも人数が増えますし、ゾーンとしても非常に喜んでおります。よろしく願いいたします。

◆前地区ガバナー・名誉顧問会議長：森岡 秀行

ライオンズ必携に掲載されている「ライオン・スピリット」を愛唱歌としたい

気楽な事を言うなと言われそうですが、この辺で空気を変えろと言う意味で、皆さんお持ちの必

携の中にも出ております、「ライオン・スピリット」という歌があります。日本語の訳が、著作権の関係で出ないということなので、336-A 地区の方が日本語訳を付けられて、68 ページに出ています。非常に簡単なフレーズなので、むしろ英語のままの方がいいのではないかと。ご賛同頂ければ、皆さんのクラブにお届けさせて頂きたいと思います。

(歌が流れる)

国際的な大会に参加すると、ほとんどこの歌になります。外国のお客さんの時には、皆さんと一緒に歌えて良いのではないかと思います。利用させて頂きたいと思います。

◆5R 環境委員:大森 健作

EM 活性液によるプール浄化のアクティビティを来期も取り入れてほしい

5R の大森です。今期、環境委員を仰せつかりまして、国政委員長のもと 5R をあげて、EM の投入に RC・ZC、クラブ会員の協力のもと取り組んできました。次期キャビネットの皆さまに対して、来期も取り上げて頂きたく提案します。

※第一副地区ガバナー:一井 淳治

先程、環境保全の中で話しましたように、この一年間、委員長さんをはじめ、各委員の皆さんが大変頑張っておいて下さりまして、急速に地域に浸透している訳ですから、こういう運動は来期も是非とも、大きく花を開くように努力をしていかなければと思っています。

◆3R-YE 委員:豊福 康子

「眼鏡リサイクル・プログラム、再生眼鏡が途上国の人々に可能性の扉を開く」

ひとりでも多くのメンバーの協力と推進をお願いしたい。

ライオン誌2月号に、眼鏡のリサイクルの記事が掲載され、どこの家にも古い眼鏡があると思います。廃棄するのは、非常に勿体ない気がします。

委員会やキャビネットが事業をする訳ではないですし、こう言うリサイクルもお金がかからないと思います。家に不用品としてある物を持って来て下さい。335 や東京、名古屋では既に活動されておられるので、教えてもらって良い方法があれば良いなあと思います。とりあえずは、ライオン誌2月号をお読みになって下さい。

※第一副地区ガバナー:一井 淳治

私も同じように、これは素晴らしい事だなあと思いました。オーストラリアのリサイクルセンターの人達の活動が、こうして記事になっている訳でございまして、同感でございます。但し、医者意見

も聞かなくちゃいけないと言う事で、次期会計の清水さんはお医者さんですが、専門的な意見を聞いた上で、委員会に諮ると言うのではなく、やるとなれば、キャビネットの方でこれをやればいいので、ここで、お医者さんの専門的な見解を聴いて頂いた上だと思っておりますので、清水さんをお願いします。

※キャビネット副会計:清水 直樹

色々な眼鏡が集まってきましたが、それを単に低開発国へ持って行っても、皆さん、困られてしまいます。フレームの壊れたものもあるし、度が合わないものは返って目を悪くしてしまう危険があり、やはり、眼鏡師の方、眼鏡屋さんですね、眼鏡さんと相談して、度をきちんと決めて、この眼鏡が子供用で、どの位の度が入っている。だから、この子供さんに・・・と言うような事がある程度決めて、ちゃんと度の合ったものを持って行くような事で、お話しを進めていったら良いのではないかと思っております。

議長:地区ガバナー:中本 博泰

各委員会からの報告事項に入ります。

●会則・会員委員長:別所 清平

①各クラブ会員構成内訳アンケート及び会員増強に関する質問の実施報告について、当日配布資料に基づいての報告がされた。

②について、地区会則・会員委員会主催による「指導力育成研修会」開催についての説明があり、活発な参加をお願いしたい旨の報告がなされた。

(21 ページ参照)

●PR委員長:羽合 昭夫

地区誌第2号は2月に発行し、第3号は6月中に発行予定であるとの報告がされた。また、新しいウェブマンスリー報告システム「eMMR」の運用マニュアルが届きしだい、各クラブにはメールで送る旨の報告がされた。

●青少年健全育成委員長:中嶋 徳美

ライオンズクエスト・プログラムの進行状況等の報告がされた。

また、平和ポスターコンテストについて、336-B 地区は非常に後をとっており、理想の20分の1程度の枚数しか集まっていなく、もっと積極的に取り組んでほしい旨の要望がなされた。

●YE 委員長:上原 正樹

夏期派遣(ヨーロッパ・台湾への派遣)についての報告がなされた。

夏期受入(アメリカ・ヨーロッパ・台湾からの受け入れ)については、現在のところ、和気 LC、倉敷中央 LC、岡山西 LC、西大寺 LC での受入が決定しているとの報告がなされ、台湾への派遣については、毎年 2 名～3 名、台湾からの受入については、6 名～7 名の割当てが予想されるため、協力をお願いしたい旨の要望がなされた。

【報告事項-1】第 56 回 336-B 地区年次大会について

※相沢 雄二 キャビネット幹事代行

第 56 回地区年次大会義務局からの報告として、現在の登録人数 1,388 人、代議員 340 人超、記念ゴルフ大会 120 人、前夜祭 140 人超、温泉 800 人が報告され、昼食会等の中身についても少し説明がなされ、ご協力依頼があった。

【報告事項-2】上半期ガバナーズアワード選考結果について (当日配布資料)

【報告事項-3】第 56 回地区年次大会特別表彰について (当日配布資料)

【報告事項-4】【報告事項-5】については、別所会則・会員委員長が説明

【報告事項-6】第 56 回複合地区年次大会について (議案録P80～89)

【報告事項-7】東洋東南アジアフォーラム報告 (議案録P90～92)

【報告事項-8】クラブ周年記念行事予定

P93 に掲載しているが、5R2Z 倉敷ほほえみライオンズクラブが、2010 年 6 月 27 日に認証 5 周年記念行事を開催される旨、報告された。

【報告事項-9】次年度 336-B 地区内会議・研修会開催予定

次期地区役員研修会 2010 年 4 月 29 日 岡山プラザホテル

次期クラブ三役会 2010 年 5 月 29 日 ホテルオークラ岡山

次期キャビネット予備会議 2010 年 6 月 19 日 岡山ロイヤルホテル

【報告事項-10】次期地区役員・委員指名推薦について (当日配布資料)

★第 56 回地区年次大会事務局からのご報告

※キャビネット会計：杉森 健司

当初、年次大会での新聞広告は行わないということでしたが、2・3 日前にガバナーが、日本海新聞につかまり、今までの付き合い上、新聞広告を急遽出す事に決まりましたので、7 リジョンの方は宜しくお願いします。

10. 閉会宣言：地区ガバナー 中本 博泰

これを持ちまして、第 4 回キャビネット会議を終了させていただきます。
長時間ありがとうございました。

議事録署名人

山本孝夫